

大森金五郎 おほのもり きんごろう 國史學者。慶應二年四月、二十五日上野國生れ、昭和十一年一月十二日歿（一八七一一九三七）。號雨窓、自笑人。帝國大學文科大學國史學科卒。明治二十一年雜誌『歴史地理』創刊。第一高等學校、學習院の他、早稻田大學、明治大學、國學院大學に教鞭を執つた。特に古代末期から鎌倉期の歴史地理の研究に従事。

著書 『鎌倉時代通俗史談』（明治四十五年三月五日長風社書店）、『國史問題』

『正面觀側面觀』（大正五年五月十五日日本學術普及會「歴史講座」）、

『歴史上の日本國民性』（大正十年三月十五日春北文庫）、『隨感史觀』

『傳史話』（大正十四年六月十五日友友社）、『新國史論叢』（昭和十

一年十一月五日吉川弘文館）、『史籍解説』（編、昭和十一年九月十

日三省堂）等。

